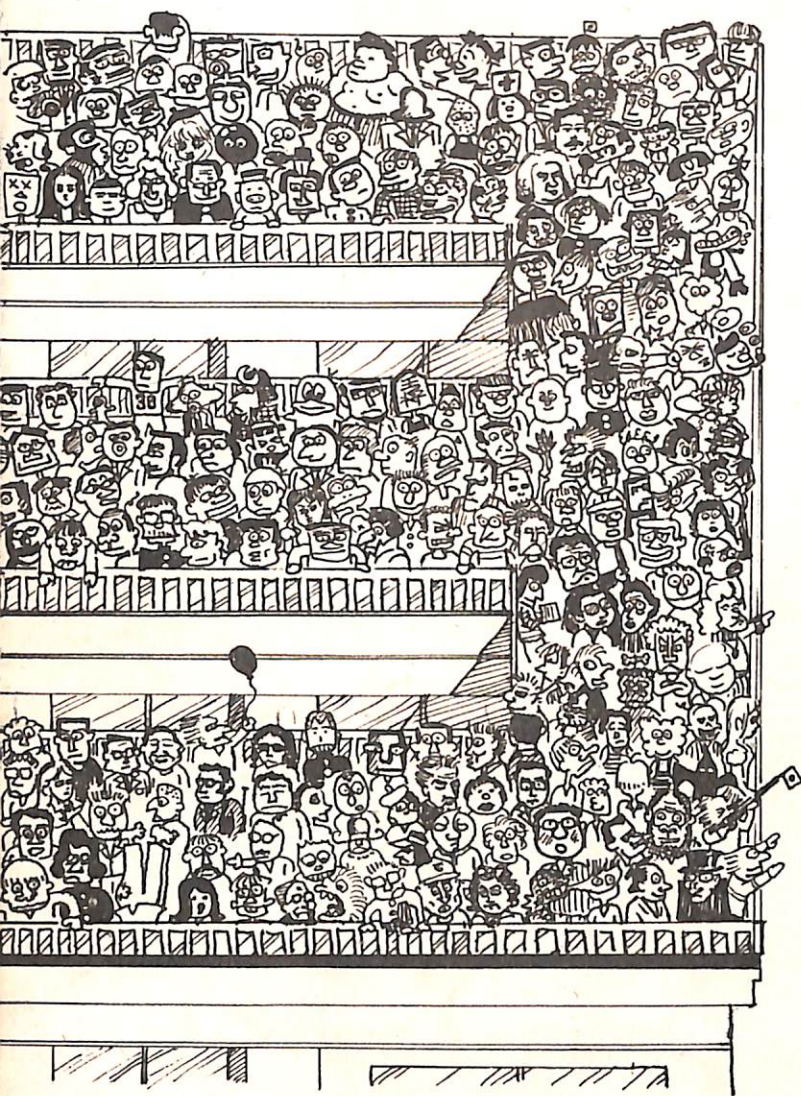




LE COEUR



[illegible]





ニーちゃん-せんせの御言葉 ⇨ そんなものないヨ

松高さんびゃくろく しゅうごぶんのにんち



せーとかい 御報告



おまけ。インド紀行 しゃないヨ

作者。ナ×11× しゃないヨ

P.S. 委員はこの件に関しては全責任お任せ



## 文化祭をふりかえって

九月二十九、三十日と当校で文化祭が催された。当日は、小雨もばらつき、天候にはあまり恵まれなかった。

私たちは文化祭を生徒が、来校者が、どう感じているかをさぐるため、マイク片手に校内をめぐり歩いた。

まず、受付嬢のところへ。なにしろ寒いばかりだそうで、さんさん悲鳴をあげられた。めぐり歩くこちらはどうしてなかなか寒いのである。

第三者的見方から、来校者にマイクを向けた。その中からとりあげてみたい。

中年のおじさん。文化祭どうですかとの問いに。つまらないネ、シラケてるヨ。この前都立T高校みてきたんだけどネ、そこはよかったヨ。みんな一生懸命やってたから。真面目さは認めるけどさ……

P.T.A.のおばさん。学園祭を渡り歩いてい

るよう。なかなか結構ですネ。みなさんよく勉強なさってるみたい。先日都立K高校みてきたんですけど負けにくいらしい。(笑)

これには、一年男子がインタビューにあつたのだが、レポートに筆者イジ気味、あの笑い……。と終わりにつけ加えてあつた。

この他、数多くの人にマイクを向けたが、圧倒的に、つまらない、シラケているの声。又、同年代の高校生からは文化祭委員という人たちがもつとしっかりとしゃべりないうけないのでは1との声が出た。

どうやら第三者の目から見て今回の文化祭あまり成功とは言えないようだ。しかし、当の松高生へとマイクを運んだ。と、1だったいみんな真面目になんか、やってないんじゃない? シラケちゃって1いきなりこんな声があつた。他、数名の生徒はズバリと言わず1つまらないなあ1とか遠回しにそのような意

味のことを言っていた。

第三者から指摘を受けた通り、松高生自身にも、あまりやる気はなさそうである。一体この原因はどこにあるのだろうか。1若さが欲しいネ文化祭ってお祭りだろう。少々破目はずしてもいいんじゃないのかな。原因のひとつはこの辺に潜んではいないだろうか? 文化祭はお祭りである、と第三者はとらえている人が多い。お祭りというのはみんなが楽しくすごせばいいのだ。しかし、文化祭……我松高においては、研究発表の場なのである。それはもっぱら先生方の意見のようであるが、生徒自身文化祭に望むところは、お祭りのなのである。某組で、生徒の要求でバザーをすることになった。各クラスにわりあてられた費用も製作費として個人に分担した。そしていざ文化祭というところで、物品販売は禁止であるとの御達しがあつたのである。四十余名の心に物品販売が何故いけないのかとの疑惑の念がわく。そして質問したところ、販売後の収入の処理が面倒であるからとの答が戻った。押し問答してもそれ以上の進展は見られないが、ある高校で売り上げ金をクラスの収入として有意義に使ったと実例が出たのであつた。いささかセミフィクションじみてい

るが、これは事実である。この件だけに言えば、学校の事情が違つて済みそうだが1面倒である1などと安易な答えを出した先生方にも問題はあつたのではないだろうか。お祭りのなものと研究発表の場として文化祭執行を行う委員会を通して、もつと先生と生徒の対話がなくてはいいけないだろうか。

しかし、ここで一番問題となるのは、先生方よりも、第三者よりも、委員会よりも、何よりも当の松高生のヤル気ではないだろうか。文化祭の意気消沈をささげるのは、生徒であり、実際にやるのは、自分たちなのであるから。

芸能祭に関して触れなかったが、もつと出演グループを減らし、内容の充実を計り、二回制にした方がいいとの声が強く出た。又、もつと食べる物があるといい、とこれはさすがに(?)女子からの要求が多かつた。カレーライスのおいもがかたかつたと言う者が、少々。1コーラスにはうちの娘が出るんですよ1とこやかに微笑んでいたあのおじさんのように、我松高文化祭に少しでも期待をもつた人たちの心を裏切らぬようにするには、どうしたらよいのだろうか。これから先の文化祭に望むところは大きいようだ。





## 松原高校を 去るにあたって

清水 博夫

インタビュアーに答えて

「在職期間は？」

「五年九ヶ月です。」

「その当時の松高を、どうご覧になりましたか？」

「着任の挨拶の時、集合は悪く、無規律でびっくりしました。しかし授業になったら先生方は熱心で欠勤されることもないのに又びっくりしました。」

「松高をどう評価されますか？」

「私は向上心に溢れた素晴らしい学校だと思います。今でも第二学区では上位にランクされていると思いますよ。唯、これから今一つのびるには先生方も生徒諸君も力を合わせて最大の努力が必要だと思います。私はその



力が松高にはあると確信しています。」

「今度行かれる学校はどういう学校ですか。」

「四十九年四月開校で久留米西高校といえます。生徒数は八学級で一年生三百六十名で、校舎建設ができるまでは清瀬高校にお世話になります。多分一学期間くらいでしょう。」

「抱負は何かですか。」

「べつだんありませんが、零から出発するわけですから私も過去を忘れてスタートラインに着きます。そして生活態度をきちんとさせて勉学に励んでもらうような基礎づくりをしたいと思っています。」

「最後に松高生全体に何か。」

「それでは三つ文章で言います。」

第一は、新しい学校の歴史の創造はその時の構成員全ての責任であるということです。一人の力は大きくなく、全ての人が共通理解をもって目標達成に努力すれば、新しい歴史が生まれます。

第二は青年には無限の可能性があるということです。しかしただ待っているだけでは何もなく、開拓すべきです。従って無限の可能性を開花させるには無限の蓄積が必要である。その蓄積をおこなってほしい。

第三は勉強することです。「学歴は必要では

ないが学力は必要である」いかに社会は変化しても真理は変わらない。又「学問に王道なし」これも又真理です。そして勉強には近道はなく、マラソン競争であるということを諸君に残し、松原高校の永遠の発展を祈って去るにあつての辞といたします。」

## 身についたマナー

竹下 大平

夏休みに、オーストラリアを訪ねた。道を歩いても、電車に乗っていても、サンキュー・ソーリーという言葉をよく聞く。肩がちょっとふれても、どちらからともなくソーリー（すみません）という声がかかる。店で品物を求める。店員もお客も、サンキューと言って別れる。車掌も「サンキュー サンキュー」と言って、料金を集めにくる。この言葉が、ともすればトゲトゲしくなる気分、何か温かなムードを添えているように感じられた。

ドアやエレベーターの戸を、次の人のためにさっと支えてあげる。バスに老人や幼児が

乗ろうとすると手をかす。階段を婦人が登るとき、手で支えてあげる。何でもないことのようにだが、ごく自然な身のこなしの中に、他人に対する思いやりがこもっているように感じられる。

バスの中で、子供が物を捨てようとする時、「袋に入れないさい」とたしなめる母親。おかげで、車内も街の中もきれいになっていった。

男子高校の庭も校舎も、同様にきれいだったのには、すっかり敬服させられた。美しい人の心に。

公害、公害と人を責める前に、各人が自分に出来ることではないだろうか。



## 私の事

にせ海がめ

私が一年生の時の十月、松原高校は、服装自由化になりました。その頃は、まだあの少年院のように暗い、それでも愛すべき木造校舎が存在していて、女の子たちは、その校舎のギンギンの階段を、ミニスカートの後ろを手で押えながら登っていました。その時の私は、押えてもチラチラ見えるというあのミニ

スカートを、ハレンチなことだな、と思って見ていました。少しおしゃれになりだした女の子たちが、一方でチラチロのミニスカートを平気ではいて来る、きれいで、可愛らしく弱々しくかつ上品っぽい女の子たちが。

昔から、女の子というものには、数知れぬ恨みと、ねたみと、そねみと、そして恐れがあった私は、彼女たちのミニスカートの底知れなさを感じていたのです。きれいに着飾っても、こつけないんじゃないか、と考えるばかりで、ひねくれていた私は、一ヶ月も二ヶ月も洗った青のセーターと、Gパンを洗っても洗えずに、着続け、時々狂ったように、レースのブラウスをそのセーターの中に着たり、髪の毛をくるくるのマッシュルームにしたりしたものでした。その上私は、その時、三年生の一人に夢のような片想いをしていたものだから、普通の可愛い女の子になれない自分を、すごくみじめに感じていたのです。

でもそれは、自我の初めであつたのです。まだそれを意識していなかった私は、理論走っていたし、独断的で、自信満々の半面みじめたらしい自分の置場に困っている状態だったのです。

二年生になる頃、私は、一人の友人に会い



ました。彼女は、普通の可愛らしげで、上品っぽい女の子とは違い自由で、個性的で、それでいて、本当の可愛らしさや上品さを持っているように思われました。彼女は、私に、普通の可愛い女の子になれなくてもいいんだということを感じさせてくれたのです。

普通の女の子になれないってことは、大切にすべきことなのです。それから、それまでとは違う傾向の友人が出来ました。そしてそういう全部の人たちとのつき合いから、それまでとは、どこか違う今の私が出来ました。二・三年は、クラス替えがなかったし、クラスの中でも、席替えを、ほとんどしなかったために、つき合いは、片よってしまっただ点もあるようですが、それもなかなか、いいものだと思っています。

私は、この松原の三年間に、ますます自我の強い子になってしまっ、時々自分でも何が何だかわからなくなってしまうのですが、「鈍感だ」と言われようと「あくが強い」と言われようと「自己満足だ」と言われようと「自意識過剰だ」と言われようと、私にはもう、この私しかないのです。ただやはり、いろんなことを見落したり、自己満足や自意識過剰になることは、恐いことです。

それに、自分ではよく分からないのです。そんな時、私は寂しい気持ちになります。

寂しいと私は、自分の愛する人や物を思うことにしています。失った人ではなく、得た人と思うことにしています。だから私にとって、自分の愛する物っていうのは、自分の存在を確かめるようなものであり、人に対して閉鎖的になってしまうことがあります。ただし、二、三人の友人には、元々私は、おしゃべりなので、無制限に打ち明けてしまいます。今回は、私の愛する松原高校の人たちのために、堤中納言物語の虫めずる姫君の言葉を贈ります。

人は、夢まぼろしのやうなる世に、誰か止まりて、悪しきことを見、よきをも見思うべき。

はかないまぼろしのような世に、誰がいつまでも生きて、いいことだ、悪いことだと論ずるものですか。人が気味悪がる蝶の幼虫を、真実の姿こそ美しいと言って、可愛がって観察し、何の化粧もせずに男の子に混って走り回っていたこの姫君の言葉は、こんな昔に、このような強烈な個性の物語を書いた人がいたということと供にひどく鮮やかです。

## 十時四十分

弁当を全部食べ終えたが、ごはんつぶをほつたにつけたまま。三、四時間目は、食後のおやすみ。

## 十二時三十分

「ハラヘった」とこれまたアホな女と一緒に外に食べに行く。ますますふとる。

## 一時十分

満足な顔で授業にのぞむが、十分もたつたらまたおやすみ。

## 三時ちょうど

よく眠ったという顔つきで、帰る仕度をする。そのあと、アホな友人数人と下高井戸駅にむかうが、その途中どこかにすいこまれる。そして、チョコレートパフェなるものを食う。食ってばっか。ますますふとる。そして、ほつぺたにチョコレートをつけて、ベチャクチャ、ベチャクチャが始まる。「あの人いいわー」などとへんな男のうわさをする。

## 四時三十分

やっと話が終わり、やっと家に帰る。が途中、パチンコ屋でタマタマをはじく。好きだから……？

## 五時三十分

パチンコは二百円すって家に着く。そし

ておやつを食べる。なんとよくまあ食うこと。テレビをつけ、すもうを見る。なんとか貴ノ花、北の富士のアレが見えぬかと期待するが今場所もダメ。

六時五分  
八時まで寝る。食っちゃーねー、食っちゃーねーの生活。

八時〇分  
郷ひろみや野口五郎が出るためか歌謡番組を見る。そしてキャーキャー言う。家の人は慣れた様子で何も言わない。

九時五分  
風呂に入る。しかし、一時間どこを洗っているのか不思議である。

十時十分  
これからが大変。髪がかわくまでマンガを読んだりソメをみがいりする。髪がかわいたら鏡の前に三十分する。また明日のために頭マキマキ機をつける。勉強は何もせず香水などもつけてラジオを聞く。

午前〇時  
寝る。もちろんイビキをかいて。

こういうわけなんだよ。だから、女はアホなの。だから俺は女は嫌いなんだ。

かる。やつと洋服を着終えたら今度は、さつきと違う鏡を見る。「やつぱりキレイだね」などとバカヅラこえて言う。

## 七時〇分

家を出る。北風に吹かれ、スカートのすそがすこしひるがえる。それに気づきサッと手でおさえる。だれひとり回りの人は見ようともしないのだけども。髪もすこし乱れる。商店街のウインドウに自分が映るのが楽しいらしく、あちこちの店の前を歩く。そのたびに「カワイイ」などとひとりごとを言う。電車の中では、チカンに気をつけている。(パーカ、誰がおまえなんかにおサワリするか、パーカ、タンジュン、ジュンちゃん)下高井戸の通りに入ると、まわりに男がいるのでかっこつけて歩く。

## 八時三十分

授業中どうも風に吹かれて乱れた髪が気にかかり、手鏡をひっぱり出す。先生は相手にしない。

## 十時二十分

二時間目が終わった直後、早くも弁当を出す。さすがのH君もT君もかなわない。これじゃ朝食を抜かした意味がない。ブクブクふとる一方。



社会の構造と自己の存在を再相対化する

工場勢力が政府を倒した自己を解決はするのだ

私たちは、10年間、この社会で生きてきました。この社会は、平和で私たちは皆、自由で平等であると思つて生きてきました。けれども、私達はいくらもオトプになつて、世の中を見た時、氷の海に墜ちたような気分になりました。

そして考えたのです。この社会は本当に平和なのだろうか。本当に自由に平等に生きているのだろうか。私達には、注意しなければ見落としてしまつた小さな社会矛盾を視えてくるのです。そこそこの小さな矛盾、あるいは大きな矛盾をつめると、全ての道はローマに通じるものごとく、ひとつの道へと還えされるのです。

現在の社会を構造へと

2つの相対立する階級の存在する社会を体制へと

一冊も、具体化してみよう。  
たとえば、我々高知生自身の矛盾をいひだそう。

国内あるいは、国際情勢の激変な変化の中で、私達高知生の日常の生活も、政府の支配者階級と、労働者階級の緊張緩和を背景にしたわけである。競争の急激な非行「家出」等々に表わされる私達高知生自身の矛盾は、より激しい底辺に、より社会的矛盾を反映して、時代の新しい特質を伴いつつ、全国的な社会問題の一つになつてしまつてしまふ。社会は、高知生問題について、各階級の歴史的動行の中でそれとなく世代の変化した性質の戦後階級制の矛盾として、つけとめてきつた。それは意外だったというのがある。戦争の結果をみての率直な感想であつた。今日のように、ささるる流動化し、激激さを深めてゆく。国際、国内の情勢を背景とする私達高知生の矛盾は、単に「戦争」や「戦後」となつて多様化の中での教育、という外見の意味規定では何ら解決できないものである。という二つを、はさぎりと、見てくらなければならぬ。

次に、公害問題はどうか？  
裁判で原告の要求を通つたからといって、何千万という補償金が約束されたからといって、何も解決しないのです。私達高知生は、それなら、いのは、何故企業は人命を無視して、水銀をたれ流したか、赤ちゃん、ミルクに色素を混ぜたり、いかなければならぬといふ二つです。つまり、そこに作動しているのは、自由競争に基づく企業の利潤第一の論理、エゴイズムの論理なのです。そこにおいて、矛盾の源泉としての社会構造を視てこまうのです。

そこで、私達の問題とかなければならぬのは、そのような草履の上に今日の日本、GNPは世界2位と、もう手をあげて資本家達に賛美する、高度経済成長といふものがあるといふ二つ、そして生きるためには、労働



者、そのような人間以外の構造の中に身をあらわさなければならないといふことだ、思ひます。

結局、私達は、二の社会を都合よく運用して二つの者にこれだけのレールの上を、無意識のうちに、そして平和と自由と平等とがあるものように錯覚をつつ、あるいはないのでもない、疑問を感じつつも、いかに市民的自由と市民の権利とないものを守るべきものとして、つまり戦後民主主義を越えてはいけなないものと考えて歩いてきたものではないうる。

今、私達のなすべき事は、

それは、

私でない、私、つまり権力者によって、支配階級によって去勢されてしまったところ、そして、それによって腐りきってしまった私を棄て、全ての問題に独自の価値観、世界観なら対峙しよう。私へと蘇生させることだと思ひます。

以上

## 文責 社会科学部 書記局

コホーテク彗星が

みえる夕方

三年生 某々

このごろは、空がとっても高く青いのであります。すぐおおく、そまることなんてできない。それに夕方コホーテク彗星なんかみえたりすると、銀河鉄道は、そろそろ出発するのかな、なんて思ったりして、そりや寒いことがまんすれば、あきることはないのであります。

ボクは今、高校生の三年生で、この時期といえ、ほんとは受験勉強に打ちこんでいるはずなのであります。ところがボクはそんなことはしないで、毎日音を出しては喜んでるのであります。

一体ボク等は何のために大学いくのかなんて考えてみると、これがまたまた恐いことに答は情性であります。それにつきてはあります。

ボク等にかかわってくるもの全てについて、たとえば受験、両親等について深く考えてみると、それらは全て、きつと鉄格子のような

物でボク等を囲んでいるに違いないのであります。

その檻の中でいくらあばれてみたって、それをいくら美しくかざってみたところで、まわりの鉄の格子がぬけないかぎり、永久に自由になることはないのであります。

私はなにも全てに薄情になれと申しているのではないのであります。

唯、その鉄格子は年をとるごとに一本づつ抜けていくわけでありまして、今ボク等に必要なのは、自らの手で鉄格子を抜き去り、夢を持って、歩きだす。何もわからない、手さぐりの状態でも、手をかしているうちになにかをつかむのかもしれない、そんなもので、かみの毛のようなつなを使っている、その先には電線コードほどになり、さらにはガス管ほどになり、ついに松高大会でつかうつなひきのひもぐらいになるかもしれないのであります。

ボクはいろんなことについてまわり道を、もつと沢山すべきではなからうかと思うのであります。

ボク等の例でとってみると大学への進学があるわけなのですが、高校卒業したら、なぜかすぐ入りたいたいと思われているようであります。

が、浪人でもない、一年間やら二年間、うんとフリーの時間をもって、自分のやりたいことをやる。そんな時間がとっても大切なんじゃないかと思うのであります。

人はみんな「そんなことあ大学へ入ってからだってできるじゃあないか。云々」と、いわれるのですが、それじゃあおそいのであります。

大学へ、万入ったとしても、そこには、また大学生としての拘欄やら、汚ないことやそれやもたないへんなわけで、その中から学生としての、今の時代よりもっと強い、自由への焦燥があるか、あきらめるかと、が、あつて、とても今、この時間とは違ってしまうのであります。

今ボク等に必要なのは、すべてをふり切ることであります。さっきもいったけれども、旅であります。

でもこんなことをかいているボクは中流家庭の食うには困ることは、まずない階層なのであります。要するに、甘ったれる剣の倫理であります。

それにボクにしたって、高校ぐらい卒業しなれてはという意識が強くて、単位の計算をしては苦しんでいるという、とんでもない人な



というかんじで終わってみたいと思うのであります。ああしんど。  
七四年一月十六日記

のでありますが、まあそんな意識を捨てざるは難しいから、高校卒業と、大学進学の間、少しがんばってみようと思うのであります。でも、ほんとうに、ボクは大学へいって勉強したいんだあ、なんていう人はがんばって大学へいった方が絶対いいのであります。ボクがいつているのは、大学に価値が、見い出せない、そんな人たちのことでもあります。さて、今日も空は青く、輝いていて、ファツ・ドミノのユイ・ブルー・ヘヴンなんたのが(何のことはない。エノケンの私の青空)聞こえて来そうであります。なんに動揺される事もなく、今日も動いているのであります。

ボク等だって、今はマスコミが発達すぎで、情報過剰であって、とかく他人におどらされているわけですが、私は私よ。もともとこんなよ。笑いたかつたらキャッキャッ笑え……と開き直りましょう。

西岡大先生によるとこうなるのであります。

一センチ歩けばいいのに  
十センチ走ったかもしれない  
でもこれは僕の人生  
決してあなたのもではない

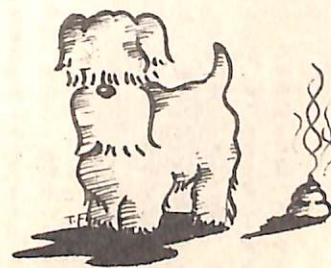
### 高校生が酒を飲む時

今や時代も変わって16、17才の高校生が酒をガバガバ飲む世の中になりました。  
それではいったい何がいけないのか?  
修学旅行!! あれがいけない。ぜったいにいけない。なぜにいけないかと言いますと、必ずと言っていいくらいみんな酒を飲むからで、それもよせばいいのに強いウィスキーを(あれは手軽でしかも少量でもすぐ酔うから実に都合がいい)その強いウィスキーを、ラッパ飲みでグイグイやるんだ、それも普段酒など飲んだことのない連中が!! (もつとも氷やコップがあるはずがないのですけれども) まあそういう連中は、まず一口で顔が少しほてってまいりまして、そいでもって次の一口で目が多少血走ってくるんですよホントニ、そして調子に乗って三口目をグイッといきますな、だいたいこのあたりからいい気分になってくるんですが、するつてえーと少ししばかり動作に不自然な点が現れ始めます、さらに続いて「このやろー、もっと飲ませろ」などと言いながら四口目をいきます、口がだんだんゆるんできて、しゃべらなくて

……とこうなるわけでありまして。  
ねえ、ちっちゃいことがこせこせして多すぎるこの世界、公園に寝そべって青空でもながめてりゃあ、そりゃあ、あんだ、もっぱからしくなりますよ。  
ボク等のやりたいことが、たとえば唄いたとか、女の子といっしょにいたいとか、そんなことが、学校の試験やら、なんやらで束縛されてはいけけないのであります。何にも恐れることはないよ。  
束縛されて手も足もでない  
うつろな青春  
こまかい気づかいゆえに  
ボクは自分の人生をフイにした  
ああんがただ一筋にうちこめる  
そんな時代はもう再びこないものか  
というランボーの詩をがんばって書いて、も一つおもしろいのがあって、

日日 是欠銭  
代々木ゼニトール  
一机のイタズラ書きよりー

もいいことをしゃべり始めるのがこのころですな、あなた経験あるでしょう。このあと五、七口まではこの状態が続きます。そして周囲の連中の「もうやめろ」と言う声をふり切つて、さらに八、九、十、十一、十二とやっていきますと突然!! 嵐のごとく襲ってくるんですな、あれが。「助けてくれえ、苦ししい、気持ち悪い、吐く吐く。」などとわめきながら所かまわずゲエーゲエーやるから始末が悪いんですよ初心者、しかもだいたいが貧乏人ですから安酒を飲んでいてしょー、もうたまりませんワ、まだ第三段階(三、四口)でやめて、まっ赤な顔して「うわあー酔った酔った。」てなこと言つてひっくり返つて連中の方がかわいげがありますよ。そして次に何がいけないか、酒屋がいけない、ぜったいにいけない、明らかに未青年とわかる者に何も言わずに酒を売る、これはいけない、少なくともその際に「これはあなたが飲むんですか?」と聞くくらいは酒屋の義務というものです。最後に私は声を大にして言いたい。「高校生よ、酒を飲むなかれ。さもなくば神はしばしの快楽をあたえたあと、次に激しい吐き気と尿意をなんじにあたえるであらう。アーメン」





## 生徒会誌編集委員会

(又の名を「る・くーる」)

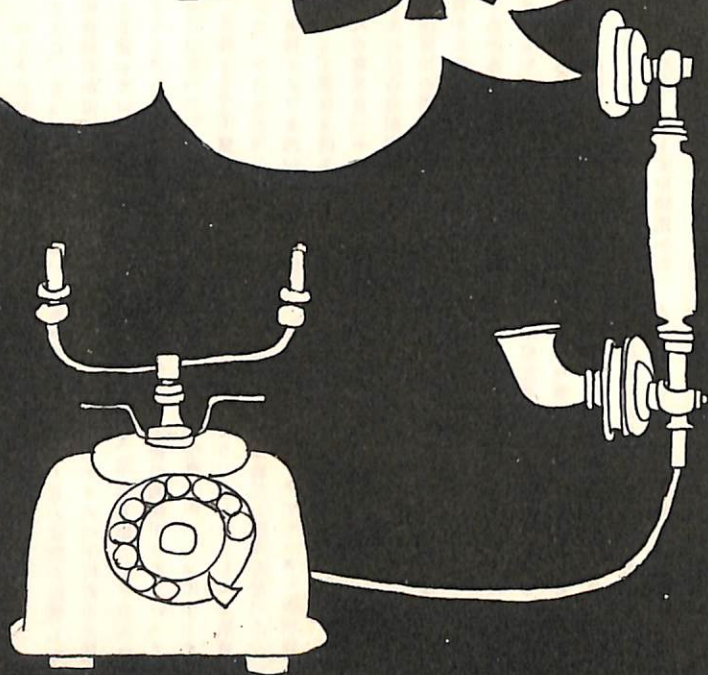
だいたい、る・くーるなんて雑誌は、なくなっちゃった方がいいのです。いや、雑誌としての「る・くーる」はあってもよいのだ。死んでよいのは「生徒会誌」としてのる・くーるなのです。はっきり言って「生徒会誌」としての使命は18号で終わったのです。18号とはなんだ？ そうなのです、18号は高校紛争のまっただ中で作られたヤツなのです。「沈黙は金ではない」に始まる一連の文章は、それはなんといいたらいいのだろう、現実と理想との、あるいは高校生の見た世界観（ようす）に現実世界というヤツ）とおとなのそれとてのギャップに立ち向って行くような、とつてもすがすがしい感じがしてよかったのです。それに比べて今のる・くーるは……。でも今のる・くーるもいいのです。ただしミニコミ的な、しゃれた文集という意味で。某先生に至っては、る・くーるは文芸雑誌だ

という始末で……。マイリますね、これは……ハイ。でもね、ぼくたちはこれでも、これでもこのる・くーるを「生徒会誌」と呼ぶにふさわしいものにするようにがんばったのですよ、しかし、る・くーるを作るのはぼくたちではないのです。ぼくたちスタッフは本の形にするだけ。そう、松高生の作るものなのです。る・くーるはあなたの鏡。だからもしあなたがこの雑誌をチンケだと思ったのなら、あなたもチンケなのだ。ハハハ。

18号で「生徒会誌」としての使命が終わったといったのは、要するに生徒が生徒会活動への興味を失なったということなのです。生徒会活動というのは、生徒にとって必要なものなんでしょうか？ 必要でないものなんでしょうか？ 松原高校はあなたにとって何なのでしょうか？

— LE・COEUR —

# 特集





H・R? H・R?!

さいしよにざつと……

なんて言うのかなあ、松高のH・R?ってのは「だめだコリャ」なんだなあ。と、一言でかたづけちゃう前に、もう一度見つめてみるべきじゃないかと思うんだ。だから、こんな特集組んでみたんだけど、はっきり言って、「こんなのおもしろくない。」って言う人もかなりいると思うんだ。でも、H・R(H・R?ってホームルームのことだよ。常識だけ……)ってのは、ぼくたちの学校生活でかなりのウエイトを占めなくてはいけないものだと思うんだ。それに、今の松高の生徒会の力は、まだまだ小さいと思うな、ぼくたちを取りま

こそ変わらなくちゃいけない。どう変えたらいいのか?そのために、どの程度参考になるかわからないけど、この文のあとをざつと読んでほしいんだ。ざつとでいいから……。

\* \* \*

本題に入るまえに、ちょっと読んでほしい文がある。生徒会長の川田君の文で、とつてもすてきなことを書いているんだ。

\* \* \*

ホーム・ルームで意見を

ホーム・ルームは、クラス内一人一人が主体となって行動をし、意見を出し、そしてその意見と自分個人の意見を、ホーム・ルームで戦かわしてほしい。各自が出発点となってクラスの問題点や学校の問題点に意見を言っ

らの事柄をもっと充実させたい。そのために、ホーム・ルームは大切なものです。意見を出しましょう。討論しましょう。真剣に、

\* \* \*

まずはじめは、ぼくたちがビックアップしたクラスである一年E組の状態を説明してもらって、つぎに同じクラスの下村君の意見を述べてもらおうけど、一年E組ってクラスは、何となく先生と生徒の関係がうまくいっている感じで、先生が生徒といっしょになって、ホウキを持ってそうじをしたりしてる風景は、なかなかすてきな物だと思うんだ。

\* \* \*

私たちのホーム・ルーム

一E 有志 二名

私たちのホーム・ルーム、一口に言えば「男性上位」とにかく女子はおとなしくて消極的



ほーむ・るーむ

一E 下村 力雄

一Eのホームルームについて一言。われわれのクラスでは尊敬する担任の先生(竹下先生)がよくクラスの運営に力を入れてくださる上、さらに議長に積極的な面が多いため、

できて先生を始め議長がいろいろ努力しているのだから、今後は一般的にいえるようだがその他の人はもっと自分の意見を発表し、よりホーム・ルームを活発にすべきであろう。それに、女子の意見をもっと重要視すべきであるし繁栄すべきである。そうすることによって一Eのホーム・ルームは、より有効な時間として使われるにちがいない。

と、いうわけだけど、「男性上位」ってのは一年のころは、(二年になってもそうかもしれないけど)よくある話なんじゃないかと思うけど、今やウーマン・リブの時代、がんばって下さい。さて、では担任の先生のお話を……。

\* \* \*

一年E組というクラス

竹下 大平

られない。だからといって男子の全部が全部積極的に発言するのではない。その中の極一部、数人の男子がホーム・ルームを進めている——そんな状態を思いうかべていただければ、我々Eのホーム・ルームの八割はわかってもらえるはずである。残りの三割、それはレクレーションの時、いつもは消極的な人たちが、楽しそう。息抜きとばかりに動くのだ。(でも、シラケルこともないことはない。)みんなの呼吸があうととてもスムーズに物事が運ぶ。その反面、だめになるとそのままズルズルとひきづられていくという欠点もそなえているが、三年間、同じ仲間と学校生活を送っていくのだ。だから少しづつ少しづつ欠点をなくして一步一步前進していくそんなホーム・ルームをみんなの協力で作ってきたい。

しかし、このような状態ではあるが、やはり諸問題は出てくる。前に述べたように盛り上がりはあるが、まだ、意見の出入が悪い。特に言えば女子の意見がぜんぜんといってよいほど出ないのだ。せっかく合理的な段階が

四十五名の諸君と共に築いてきた一年E組。千倉H・R合宿、球技大会、文化祭そして体育祭にも、委員を中心にして、クラス全員が一丸となって取り組めたことは、担任として





何よりも嬉しいことでした。困難を共に克服することによってお互いの理解も深まり、クラスとしてのまとまりも、次第に良くなって来ていると思います。先日のクラスの声では、大半の人が「可能性のある楽しいクラスだ。」と言っています。その反面まだ「クラスがいやだ」という人もいます。「積極的に」「もっと協力を」「けじめを」という声に、これからの努力しなければならぬ点が示されています。

クラスを作っている一人一人は、それぞれに良い点を持ったかけがえのない人達です。ほとんど全員がクラブ、それも運動部に属している。反面、図書を借りる人は少ないといったところに、クラスの特徴が表われています。これからの課題は、一人一人の良さを発揮しながら、集団としての質を高めていくことだと思います。このためには、まず小さな自分を捨て、他の人達のことを考えることです。僕が、私が、と自分のことだけを考えているかぎり、いつまでたっても、集団にはなれないのでしょうか。どんなにつらくても自分の役割を果たすという気持ちを持ち、相手にも要求するのです。これは「なかよし」とは全く違う、集団を作りあげていく人間関係だと思っています。苦しいことにはちがいがありません。しかし、そのようなきびしさの中から、新しいまとまりのあるクラスが生れるのではないのでしょうか。また、生涯の友を見出し、友情を育てていって下さい。

一人一人の顔を思い浮かべながら、これからの二年間の歩みと希望とを諸君に期待している私です。

さてここで、二Fと今の一Eでやったアンケートの答えを見せようと思うんだけど、これ

で一般生徒（とよばれる人々）はどんなふう

にH・Rを受けとめているのか、少しはわかると思う。

質問1、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問2、今のH・Rに満足していますか？

質問3、H・Rと先生の関係をどう思いますか？

質問4、では、H・Rはある方がよいのか。あるいはなくてもよいのか？

質問5、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問6、H・Rと先生の関係をどう思いますか？

質問7、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問8、H・Rと先生の関係をどう思いますか？

質問9、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問10、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問11、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問12、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

生徒の先生に対する理解がたりない。(二F)

担任の先生が「ウチのクラスは原稿になるH・R（つまり理想的な……という意味でしう）をやっていないだけ……」とおっしゃりながら書いて下さった原稿がこれなんだ。(自分のクラスのH・Rについては、先生方みなゴケンソンなさったようです……ハイ)

でも面倒くさいぐらいに思っている人もいるかも知れません。それが証拠に、たまに「ホーム・ルームをよくするには……」といった話し合いの機会があっても、「個人、個人の自覚にまづより他ない……」といった公式論的な結論が出るか、問題が他にそれて時間切れで終わってしまうことが多かったように思います。それは、ちょうど石油危機以前、直接関係のない問題には無関心だった状態に似てはいないでしょうか。ただ単に自分がしっかりしていればそれでよい、では済まされない多くの問題をばらんでいます。他との関係において始めて自分が成り立っていることに気付いてほしいのです。

質問1、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問2、今のH・Rに満足していますか？

質問3、H・Rと先生の関係をどう思いますか？

質問4、では、H・Rはある方がよいのか。あるいはなくてもよいのか？

質問5、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問6、H・Rと先生の関係をどう思いますか？

質問7、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問8、H・Rと先生の関係をどう思いますか？

質問9、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問10、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問11、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問12、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問13、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問14、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問15、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問16、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問17、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問18、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問19、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問20、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問21、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問22、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問23、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問24、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問25、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問26、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問27、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問28、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問29、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問30、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問31、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問32、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問33、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問34、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問35、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？

質問36、あなたは、H・Rでどういったことをすべきだと思いますか？



りないために、不消化のままに終ってしまふことがある。そのためにますますわからないといった悪循環をくり返すことになるという話でした。

この身近な例でもわかりますように、自分だけが責任を果たせばよいというだけではなく、よくわからない人がいれば援助してあげるといった積極的な連帯感をもつことが必要ではないでしょうか。それが結局自分をもよくすることに繋がっていることに気付いて欲しいものです。自分だけの利益を考えていると、日本が世界の中で孤立してしまうように自分一人だけの生活の向上は不可能だということを中心に銘記して下さい。

そして、ホーム・ルームの名にあるようにアット・ホームな思いやりと真情あふれるきびしさとをお互いに持ってほしいと願うものです。

さて、ここに、スタッフを感動させた一つの文(それも原稿用紙四枚にわたるヤツ)をのせようと思うんだ。これを書いた染谷君は元生徒会長としてH・R議長。サスガァーと言いたくなるぐらい生徒会活動のことを考えている。とにかく読んでみてもらいたいん

#### 生徒と先生との溝

いったい松高生のどのくらいが、この「生徒と先生との溝」をはっきり意識しているのだろうか。お恥ずかしいことながら、この私もこの文を書いたと頼まれるまでは、はつきりそう思ったものを感じてはいなかったが、改めて考えてみると、そうだったものはいくつも認められる。まずはこのテーマを選んでくれたル・クル編集委員に感謝する。

例えば、数学の授業中のある風景を拾ってみよう。先生はいつもと同じように一生懸命説明をしている。生徒は静かにそれを聴いている。たまに先生が問題の解説中に簡単な掛け算をひよいと間違える。ところがみんな何も言わずに、それを見ている。先生はそのまま解説を進めるから解答を出しておかしいことに気がつく。そして慌てて間違いを訂正する。それでもみんなは黙っている。こんな具合である。僕もついつい何も言わずにいてしまうことがあるのだが、ちよつと「そこは××じ

やないのですか。」と声を掛ければ済むことである。だが、誰も何とも言わない。内心、先生が惨めにさえ思えてくる。先生だって表情には出さないが、こんな断絶があるのを、情けなくも思っていることだろう。だから、できるだけ声を掛けようと思っただけで、日に何度もそういう間違いがあると私も気が引けてくる。そういう日は前日その授業のために、いろいろ考えてきたからなのだろうと思いがち。

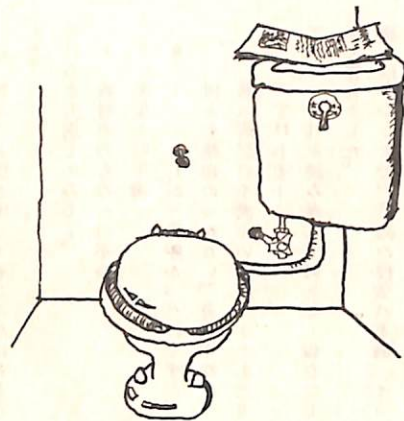
では何故こんな状態のままなのだろうか。生徒の勉強に対する意欲、熱意に欠けているからだろうか。授業に対する積極性に欠けているからだろうか。最近はやりの三無主義がしみ込んでいくからだろうか。授業のやり方が間違っているからだろうか。

確かに、その原因は生徒だけにあるのではない。「生徒相談室」という札が二階の職員室の横に出ているが、ありやうもないんだ。こう言っただけで失礼だが「何でも相談に乗ります。気軽に御越し下さい。」とでも書いてあります。私はまだ嘗て見たことがない。これは私の考えが浅はかな所為であって、深刻な受験の悩みを抱えた人などのよく行く所なのか

もしれない。しかし非常に入り難いことは、ほとんどの人が認めるところであろう。難かしいことではあるけれども、もう少し何か考えてもらいたいものである。

つぎに、今の学校はほとんどが、先生の講義を受け、中間と期末のテストをし、その結果を、五段階に評価する一というもののばかりだ。もう少し違った方法はないものだろうか。生徒と先生が互いに尊重しながら、自己の精神を高めていくような。ある学校では、学校の必修単位以外に、生徒が自主研究活動を行ない、その結果について先生が質問をし、さらに研究をする一という授業を実施しているのを新聞で見た。松高のある先生に尋ねたら「さまざまな問題があるので難しいね。」と言っていた。確かに難しい。だがそれが現状よりいくらかでも良いならば、真剣に検討してもらいたいものである。また生徒も互いに協調してそういうものを追いかけてみるべきではなからうか。それでこそ青春というものだと思ふ。

ちよつと本題から逸れた嫌いがあるが、私の言わんとすることをまとめると、単に先生と生徒としてではなく、もつと人間対人間としての接触が必要だ。ということになる



二F 染谷 一裕

う。そのためには何よりも積極性がなくてはならないと思う。  
以上私の個人的、横暴極まりない意見を書き立てたが、私はこの意見が通ることを望んではない。松高の皆さんがこういったことについて真剣に考えてみてくだされば素晴らしいことだと思うのです。

#### 松高の授業

まずなぜこの様な、つかみどころのない、特集を組んだのかについてのいきさつを、お話ししましょう。

昨年の春、恒例(?)のル・クルのアンケートを実施した際、「松高の授業に不満があるか否か」という設問において、いろいろ考えさせられる回答が返って来ました。

そこで、我が編集委員が討論に討論を重ねて出した結果(?)は「松高の授業の不满について」



という特集を組むことでした。

しかし、回を重ねてこの不満をみてうちに、予期せぬ回答が、目立ったことに気付いたのです。

まずはその一部を掲載してみることにします。

#### 不満

- その1 授業時間を五分短かくして、終るのを早くしてほしい。
- 2 自習時間がもう少しほしい。
- 3 時間割の分け方がつまらない。
- 4 変化がなく単調だ。
- 5 もっと自由参加にしてほしい。
- 6 眠たい。
- 7 生徒が解るようにやってくれる先生が少なすぎる。
- 8 よく聞こえない。
- 9 教師が自分の思想をあらさまに出しすぎる。
- 10 進むペースが早い。
- 11 先生に意欲がない。
- 12 もっと受験対象に徹底した教育指導を。
- 13 家庭科は、不必要。  
なぜ男子にはないのか？
- 14 おぼえることが多すぎる。

と、ちょっと抜き出してもこんなにあるのです。

それらを大別してみると、

#### 1 教科そのものの不満

#### 2 先生への不満

3 ……これが一番多かったのですが、

何とも理由のつかない「身勝手な」不満（前記の不満でいえば1～6あたりですけれど……）

アタクシこれを読み返して何となく腹立たしさを覚えました。

我々は今の今まで「松高の授業の不満」「イコール先生への不満、教科についての不満だ」と思っていました。

しかし、「私たちにもその不満を作っているところが、多分にあるのではないか」と考えはじめたのです。

そして「松高の授業の不満」というテーマからさらに拡大して「松高の授業」と題を改め取り組むことになったのです。

#### （本文）

最初のひとことが四十二言ぐらいになってしまいました、まず、

その1「松高の授業の不満」

#### ①教科に対しての不満

○家庭科は不必要。

○音楽の授業内容が、片寄りすぎる。

○覚えることが多すぎる。

こういった不満  
これらを私達は、どう解決することができるのでしょうか？

まずその前に先生はどうお考えなのでしょう？  
「家庭科は不必要」という不満が、かなりありましたので、そこを、家庭科の先生にうかがいました。

—家庭科は、不必要という声があるのですけれど、それに対してどうお考えですか？

数学にしても英語にしても実社会へ出た時何らかのかわり合いがあるのですから、家庭科にいたってはなおさらのことでしょう。今の時代では男子にも、家庭科は必要であるとさえ思っています。

—家庭科のペーパー・テストも不必要であるという声があるのですが、それに対してはどうですか？

れません。

それは私も何もすきこのんでやっているわけではなく、できれば、実習のみ、そしてそのレポートだけでもよいわけだけれど……。

現に、三年の選択はそうしています。

では、どうして現状では、一・二年には行なわれているのですか？

やはり、家庭科でも特に調理実習などは、グループ単位で行なうから、点数がつけにくいので、それでペーパー・テストをやり実力をみるのです。

でも私だって何も好きこのんでやっているわけじゃないし……。

いつも私は、あなたたちの味方よ……。

とまあこんな答が返って来ました。

時間の関係もあり、あまり深くつっこんでうかがえなかったのが残念ですが、しかしこの返答で「家庭科は不必要」と思っている人達は「必要不可欠な科目である」と納得できたでしょうか。

少なくとも私は教室を出る時もまだ何か釈然としないものが残りました。

「私も何もすきこのんで」

「いつもあなたたちのみかたよ」

まだこれらのことばが頭からやきついてはな

ところでこのような不満……今のところ私たちの力では、どうにもならないような気がするのです。

また明日からも、不満をもちつつ、家庭科の本を読み、ひたすら勉強するしかないみたいです。（あーなんとなさけない！）

#### ②先生への不満

これには

○よく聞こえない

○教師が自分の思想をあらさまに出しすぎる。

○受験対象に徹底した教育指導を

とかなりありましたが、これらの不満は私たちが、先生に言えば、何なく解決するのになりあるのではないかと思えます。

その中で、「教師が自分の思想を赤裸に出しすぎる」「云々」という類の不満からあるクラスに、次のような事件がおこりました。

#### ——二一Qの熱い日——

一九七三年七月×日、二一Qのクラス・ルームの中には、熱い興奮が、うずまいていた。

Aが言い出した××の授業に対する不満は、今やクラス全体で議論する段階になっていた。

× × × × ×

A「授業内容が浅く幼稚で、まったくつまらない。」

B「先生は、クラスの一部に対して偏見を持っている。」

C「質問をしてもはつきり答えてくれず、先に進めてしまう。」

A「これ以上がまんできない。こんどの授業の時に先生にはつきりこういつた不満を言おう。」

D「そういった不満を言う前に、我々自身の反省が必要なのではないか？その反省の上でもう一度議論しなせう。」

E「だいたい××の授業というものは、むずかしいものだから、今までの表面的なものだよと思う。」

× × × × ×

こういった議論が授業終了後もつづけられ約四時間にわたった。

二つの二一Qのとるべき道が示された。

一つは、こんどの××の時間に、先生の前で（もちろん了解を得て）この議論を続けることであり、もう一方は、今はまだ先生には言



わず、我々自身が反省し、変えていこうというものであった。  
またごく少数の支持を得た意見として、今のままの方が遊べるからよい、というものがあつた。

結局二・Qは、19対17で前者の意見、つまり、授業の時に議論を続けるということになった。さっそく議長のFが先生の所へ行き、今までの経過を説明した。今度の授業の事は快よく了解して下さったのであつた。

七月△日、ついに授業が始つた。

Fが前に出て経過を説明し、これが先生の了解を得たものであることを言つた。

先生は少しおくれしてみえられ、クラス・ルームのすみのいすにすわられた。

Fが自由に意見を言うように言つた。

が、しばし沈黙。そのあとぼつぼつと意見や先生への質問が出た。しかし前の議論にくらべると、皆熱がさめた感じでした。ムードであつた。それでもいくつかの質問が出て、それに先生が答えて下さつた。

しかしそれも、さしそわりのない答え方で一向に進展しなかつた。

結局チャイムが鳴り、授業（それも特別な意

味を持った）は終つた。

どうだった今の時間は？  
X X X X

A「不満だな。ぜんぜん。みんないったいどうしたって言うんだよ。言いたいことぐらひははっきり言えばいいんだ。」

D「残念だな。でもしょうがないんじゃないの？みんな何にも言わないんだから。あんなものだよ。ネ。」

F「もつと意見が出るべきだった。」

これからの授業はどうなるのかな？

A「わからないけど多分かわらないだろ。

オレ？オレはゲリラでがんばるよ。」

D「いっしょうけんめいマジメにやりた  
いけど……。」

X「今までどおり寝てさ。ジョーシキ。」

以上、この事件、結果はどうあれごく有  
意義なものであるように思えるのですが……。

私たちが先生にどのような不満をもっている  
かが少しでもわかって下されば幸いだと思います。  
しかし私たちにも何か誤った点はないでし  
ようか？

先生にだけ不満をおしつけて済まされるので

しょうか？ 次の不満を見ていただければ、  
よくわかると思います。

③……への不満

○授業時間を五分みじかくして終るのを  
早くしてほしい。

○自習時間がもう少しほしい。

○変化がなく単調だ。

○もつとおもしろく、

○眠たい。

etc:

どうしてこのような不満が生ずるのか？  
みなさんは考えたことがあるでしょうか？

「なぜ学校に通っているのか？」

「なぜ勉強するのか？」

もつとお互いに深く考えなければいけないよ  
うに思います。

その2「先生へのアンケート」

授業は生徒と先生から構成されているので  
すから生徒の不満ばかり言つてないで……

そうだが先生も人間なのだから何らかの不満  
を持っているのではないかと……という疑問にか  
られあえて苦難をのりこえアンケートにふみ  
切りました。

とは考えたくありません。

松高の先生全部がこのような熱意をもってい  
らつしやると信じているのだと思います。



おわりに

以上、書きたいことを書いて来ましたが、「  
授業」というものを深く考えさせられまし  
た。

なぜ私たちは授業中眠くなるのか？ 内職を  
するのか？ もつと先生に意見を述べないの  
か？

この特集を組んで問題点をいたるところに発  
見しました。

しかしこれは我生徒会誌編集委員会の使命で  
はなく松高生全員の使命なのです。

今私たちは、この不満、問題点を解決すべ  
き時だと思ふのです。

しかし先生にはあからさまに「松高の授業に  
不満があるか？」などと図々しくも聞く勇気  
がなかつたので次のような設問でかいま見る  
ことにしました。

質問

1 先生の授業方針はどのようなものです  
か。

2 生徒はそれを理解していると思いま  
すか。

3 なぜそのように思うのですか

4 先生の授業の理想形態は？  
以上

このアンケート用紙を三十余名の先生方に  
配つたところ返答して下さつたのは、八名で  
した。先生の御多忙なことは承知でしたし、  
設問が少し抽象的だったことも難点だったと  
は思いますが、いつも私たちに課題を山のよ  
うに出す先生方へのアンケートの回収率がこ  
のような結果でしたので我々としては少々失  
望せざるを得ませんでした。

中には

○忙しいんだから……の急に書けるわけ  
ない

○問題がむずかしすぎる。選択式とか○×

式ならよいのですが……。

と信じられないことをおっしゃる先生もいま  
した。

私たちは、今まで先生とは自分の授業方針な  
るものをつかりもつていて、生徒に確信を  
もつて教えているものだと思つていたのです  
けれど……。

さてその八名の先生の解答をビック・アッ  
プしてみると、

質問

1 生徒全員が授業に参加する。  
その教科の本質をわかってもらう。

が大むねの意見

2 「理解している」とはつきり断言1

「理解しているとおもう」

「理解していると思いたい」

3 「理解していると思いたい」

4 生徒が積極的に授業にのぞむ。

○その授業が終ると深いタメキが出  
るほどの熱のこもつた授業

など

以上の様な答が返つて来ました。

先生方の授業に対する熱意が、充分こちらに  
伝わって来ました。

「アンケートを出して来れた先生だからだ。」



リアリティー

小窓から入り寄る月光の下  
暗闇の四面の中の沈黙  
私の床に屈む  
我を考えさせる私の心

私の反抗

青春は二度無いと叫んだ私  
毎日の連続を苦痛に覚えた  
ドラマ的に突進した

箱から飛び出した私

凡てを捨てて

救いを求めた

何でも良かったんです

青年に呼び止められた

不良化した

付和雷同、無恥でした

あつ／＼……

日光が埃を露出している

物音、物音

鍵のあく音  
人の声

私はもう家庭を別離していた

両親の愛情が伝わらない

すぐ又我が世界へ進み行くであろう私

私はどうしても……





## 前期生徒会長を終えて

会長 染谷 一裕

「生徒会長をやろう！」と思い立ったのは風呂の中でした。「このままもう二度とい高校生活を終わらせていいの？」「学校生活を終えて昔を振り返ってみるとそこには何もなかった。……などということになりたくない！」「生徒会なんかやると勉強が出来なくなつて、大学なんか行けないんじゃないだろうか。……という危機で誰も生徒会活動なんかやらないが、実際、今の俺はそこまで時間を大切にしているか。……勉強なんかしてないじゃないか。」「俺の体なんかメチャクチャになったっていい、精一杯やったんだという実感さえ残れば。」そう思いだすといういろいろな考えが頭の中に廻り廻ってきた。「俺の手であの学校が動かせるんだ！」「さあまあみる！」そして私は決めたのです。

「そうやって自分を忙しさのどん底にたたき落とせば、『やらなければ、……やらなければ、自分はみんなより勉強時間も少ない

んだぞ。』と思うだろう、そうすれば今まではよしと勉強するようになるだろう。」とも思った。「そうして勉強が忙しくて他に手が回らなくなった時こそ生徒会長もやめるときだ。」とも思った。そしてこれははてき面に当たった。

ところがそれも予算を決めるまでは忙しさに追いまくられていてよかったが、それが終わって、さて自分で何をやるかと思ひ立つたとき、考えていたさまざまな計画もどこかへふっ飛び、またなまぐさ根性が頭をもたげてきた。それでもまだ一学期中は良かった。二学期になってからはすっかりやる気がなくなつてしまった。夏休みばかりでもないのがあるのか。一学期中にはあった「はり」のようなものが、すっかりぬけてしまったような気がした。

ちよつと余談になるかもしれないが、夏休みなどというものは絶対反対である。こんなものは生活のリズムを崩し、責任感(何ら役職を持たない者でも、他人とのコミュニケーションを持つには責任感が必要だと思う。)から解放されることによつて人間を墮落させるだけだと思ふ。そうならないようにする精心の強さが必要なんだろうが、僕にはどう

いそんな強さはない、……と、今までの夏休みを振り返ってみると、思わざるをえない。だから(やりたくない人までやらせようとは思わないが)夏休みなどなくして、復習でもいいから授業をやってもらいたいものである。さてそんなわけで、二学期になってからは

どうも調子が悪くてしょうがなかった。そしてこの調子が悪いというのは、全てをだめにしてしまうような精神の根本の問題であり、それは、長い長い道を走つたあとに、体が疲れて何も考えたくない時のように、私の脳をからっぽにさせた。そして何ごとに対してもやる気をなくさせてしまった。これは、いわゆる三無主義に陥つてしまったのではないかと思つた。そんな中で「勉強が忙しくなつたんだ。」という自分へのあまやかしの下に生徒会長をやめる決意をしてしまったのだ。こういう時には何をしてもどうにもならないもので、時期を待つしかなかった。そして後期との引継ぎを終えた時、私の頭の中には何かいびきや残したことがあるような、空にぽっかり穴があいたような、空虚な虚無感だけが残っていた。ただ後期役員が全員立候補で出てくれたことだけはうれしかった。それから先生方の親切なアドバイスが

良い想い出となつて残っている。

73 10月22日

## 生徒会の方針

生徒会の方針は三つあります。まず、外出問題のことです。今、食堂がなく、パン屋が来て、パンを売っているほか、牛乳も売っていますが、冷たい食事や、パンのきらいな人が多くいるために、この外出問題がクローズアップされてきました。まず、外出して食事をとる生徒の人数を調べ、理由を書いてもらい、今の状態はどうであるか、聞いてみたいと思います。できれば、学校からの外出は禁止したいと思います。弁当を売ったりして、又は、特定の店にしたりすれば、よいかとも思い、生徒会総務内で、話し合いたいと思います。

二つめに、クラブ問題のことです。現在、クラブに加入している生徒が六十パーセント弱なので、高校生活を充実又は向上させるため、なるべく参加した方がよいと思います。今のクラブに対しての不満を、アンケートに

とつて、それにぶつけてほしいと思います。そしてそれをなるべく満足するように、設備など整えたいと思います。

そして最後に、連絡のこと、なにして、評議会の出席が少ないことが、ホーム・ルームと生徒会、又はクラスの員と生徒会との交流が少ないことです。この時間には特別に評議員は用がないと思うのですが、何故出席が少ないのでしょうか。今回は評議会を多く設けたいと思います。

付け加えて、選挙の問題で、強制のことはやはり、やりたくない者がやっても何もならないと思います。そのことについても、意見を出してほしいと思います。それから屋上使用のことや喫煙のことについてなど、一生懸命と取り組んでいきたいと思っています。

## 整美委員会

整美委員会は、読んで字の如く、学校内における、色々な設備品(主に清掃用具等)を整えたり、またその全体的な管理をする委員会です。そしてまた、この委員会の主な役目は、「セイビ」という音から「清美委員会」

と書ける様に、皆さんが、日々慣れ親しむ様に学校を清く美しい校舎にすることです。具体的には、年に数回程度の大掃除と、毎日の心のこもった掃除を皆さんにしていいただく様に監督指示することです。

そこで一寸、現状を見回してみよう。本年四月より校舎は、旧木造建築から一転して鉄筋三階建ての新校舎に移り以前と比べてグンと住み易くなりました。今年の四月は、床も、壁も、真新しく私たちは、この美しい状態を長く続けたいものだと思います。皆さん、今ちよつと自分の周囲を見回して下さい。床を、教室の隅を見て下さい。つまり現状はあまり感心すべき状態ではありません。皆さんは、もし廊下に紙屑が落ちていたら、あなたは、それを拾って屑入れに入れたことがありますか? 私たちは、皆さんに、そんな小さな毎日の心づかいがほしいのです。校舎は自分一人で使う公共物です。もっと大事に使用しましょう。掃除も皆で、人まかせにしないようにしたいものです。皆さん、さあこれからは、もっと美しい校舎造りに努めましょう。



## 図書委員会

あなたは、図書委員会のメンバーが、いつもほとんどかわらないのを、知っていますか？一年のときから、ずっと図書委員。そんな人が、あなたのクラスにもいるのではありませんか。一度はいったらやめられない、ふしぎな魅力があるのかもしれない。

委員のしごとは、ほかの人からは、めんどろなことにみえるようです。「図書委員ってたいへんね。」なんていわれたこともあります。カウンター当番があるせいかもしれません。当番は一ヶ月に二回。当番といっても、ひまな時は、本でも読んでいけばいいので、わりあいとらくです。（ひまな時のほうが多いので…）

ふだんのしごととしては、今いった、カウンター当番と、図書新聞をだすこと・読書会をひらくこと・貸し出し冊数などの統計をとること・それに、新しい本の紹介の五つがあります。新聞は、企画・原稿あつめ・編集・印刷——と、すべて自分たちでやらなければなりません、それだけに、やりがいもあるものです。読書会というのは、参加したい人

がテキストの本を読んで、感想をおしゃべりするのです。その場になれてくると、冗談がとびだしたりして、なかなかたのしいものです。

これらのほかに、前期の大きな行事として文化祭への参加があります。ことは、「この世はおわりか!」というテーマで、ちかごろめだってきた、公害やエネルギー問題を調べました。たいへんじみでしたが、委員が熱心に調べたものです。じっくりとみてもらうだけの内容はあつたろうと、思っています。

後期には、蔵書点検といって、図書館の本が、みんなきちんとあるかどうかを、一冊ずつ調べていく、たいへんな仕事もあります。さいごに、おねがいを一つ。本を返す日を忘れてしまう人がいるようです。おくれないうで、返すようにしましょう。

## 新聞委員会

ル・クルール二十一号に続いて再び新聞委員会登場！今年の新聞委員会の活躍をみましたか？ えっ？ 知らないだろ？ まあ、いや。今年、新聞委員会はガラリと変身した

## 放送委員会

むかし、むかし、そのむかし、木造校舎の二階の片すみに、物置を改造して作ったと言われている放送室がありました。その部屋を知っている人は数多くはいませんでした。その部屋で委員たちは、楽しく番組を作っていました。ところが時がたつにつれ、木造校舎が風化してボロ校舎となり、冬はすきま風に震え、機械が古くどこか大古となり、時を告げるチャイムの音にも諸行無常の響きがでて、放送をするにも、機械をなだめたり、すかしたりしてやっと放送ができるというありさまでした。

ところが、何と校舎が新しくなり、新しい放送室ができるというではありませんか！委員一同非常に喜んだのです。特に、機械を扱うミキサーは、「これで機械に使われなくてすむんだ！」と……

さて、新校舎の放送室は……校庭よりの校舎の二階、職員室の隣、校長室の真上という、環境の良い所にあります。この放送室は今置いてある機械に比べて、あまりにも広すぎるのです。ちよつと言ひ方を換えれば、機械が

あまりにも少ないというか。しかし、しかしです、ね、当放送委員会では機械の少なさにもめげず、その点を技術でカバー（？）し、日夜努力しているのです。

我々放送委員会一同は、この広い無限の可能性を秘めた放送室で、これからはがんばっていくことでしょう。

## 保健委員会

「フーイ／＼ Ladies and Gentlemen、」  
松高生活いかがおすごしでございましょうか？ なあーんちゃって、

実は私何をかくそう保健委員なのでございませう。かの美男美女（？）の集団のはしくれに加えていたでございませう。ところで、いつまでたっても保健委員の仕事は、カンタンなよ！でむずかしくやさしいヨ！で大変なのでございませうね。

私メ二年間も保健委員をやらさしていただいて（シナロー）おるのでございませうがまだにアタフタしておりませう。

ただただすくいの神はあの有名なじゅーよー

のです。どこが変わったかと申しますと、従来の新聞委員会はいわゆる学校新聞を発行していたようですが、今年は、学校新聞では読まれないので、ニューモラスな新聞を発行した……つもりですが……。それに、従来印刷所へ出していたのですが、今年は紙もたいへんよくなり、印刷も自分達でやるようになりました。いへん字が読みやすくなったと評判です？？しかし、このすばらしい新聞委員会も人数が足りなくて困っているのです。今、新聞を作る新聞委員はわずか七名、あとは新聞を作らない新聞委員なのです。七名でも、あのようすばらしい新聞が作れるのですから、人数がふえれば、それはそれはすばらしい新聞ができるにちがいありません。

君！深く考えることはないのだ。新聞を作ってみようと思つたら、即、新聞委員になれなさい。そうすれば君は、即、編集長になれるだろう。うそじゃない！もしかしら、委員長になれるかもしれない。君！そうだ君こそ四十九年度の編集長だ！

あつ 最後にお願ひです。生徒会さん、四十九年度は、予算を大幅に上げてね！

建築物のボロ校舎が、この美しいテッキンコンクリートになったこととございませう。

以前はキレイにキレイにと我保健委員がみな気をくばっても、いつこーにキレイにはならず、かえってこわれてしまつたり……魔のような毎日だったのでございませう。

ところが今は、気をくばらなくてもキレイなのでございませう。

……故に、気をくばって、そのキレイな松高を持続させよ！と我保健委員は日夜努力を続けているのでございませう。

……みなさまご協力おねがひします。ところで保健室は良いところでございませう。いつもボカボカと春のよう すてき（？）なドクトルはいるし……

しかし、そこは授業をサボル所ではないのでございませう。そしていくら美女に手当てしてほしくとも何ともないのには来てはいけないうのでございませう。それに応急処置しかできない所なので特別体質の方はカゼぐすりなどは持参ください。それではみなさまカゼなどおひきにならぬよーに

さようならなのでございませう。





になる。

合奏をしているうちに、部員がひとつとなり、現在では、クラブ以外でもみんなが仲良く、楽しくやっている。よく「手に取ったこともない楽器なのに、できるかな？」なんて考える人がいるが、心配する必要はないよ。先輩も高校に入学してはじめて……という人がほとんどだからね。

ブラスバンドは、体育祭、文化祭をはじめ東京都で主催している音楽などにも参加している。きみも、ぼくたちといっしょに、参加してみないか？

## ブラスバンド

## 合唱部

三階のすみっこにある音楽室。

そのドアを気軽にあげてみてください。そこには、滝沢先生を先頭に、私達（歌が好きということだけで集まった私達）が気持（〇〇気分）よく歌を歌っています。

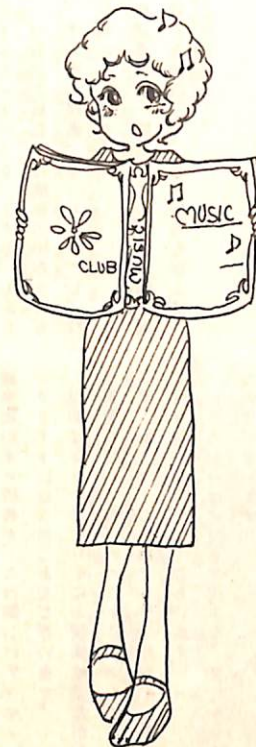
合唱……なんて聞くと窮屈に考える人がいるでしょうが、決して窮屈な物ではありません。

合唱は、独唱と違って仲間と共に歌い、仲間と共に感激する喜びがあります。楽しいですよ。

みんなの心が一つになり、そして一つの小さな輪になり、聞いている人々の心と一つの大きな輪になる。

どうです、素敵な事だと思いませんか？

きみたちは、どんな楽器を演奏したことがあるかな？という楽器にしる、練習をしてその結果、曲を演奏できるようになったときの喜びが大きいことにはかわりないだろう。けれども、その喜びを味わう機会がたいへん少ないのだ。しかし、ブラスバンドにはいれば、その喜び、感激を知る機会が往々にある。また、リコーダー合奏などちがいが、迫力などが加わりすばらしいものになり、当然、感激もより深まり、喜びもいっそう大きいもの



## 化学部紹介文

### 「舍密」のたわごと

「舍密（セーミ）」とは化学の古称であり、和蘭語 chemie から転じたものである。

この「舍密」は我国最初の近代的化学書たる「舍密開宗」一宇田川溶庵（一七九八—一八四八）著。天保八年（一八三七）にその端を発し、「舍密開宗」は英吉利人ウィリアム・ヘンリー（William Henry 一七七五—一八三六）の著者「実験化学要義」（Elements of Experimental Chemistry 一七九九）を独訳したものを更に蘭訳し、それを又和訳したものであり、仏蘭西人ラウワジェ（Lavoisier 一七四三—一七九四）が著した「化学概論」『Traité élémentaire de chimie』の和蘭版其の他二十種以上の化学書及び薬物書なども渉猟している。

chemie の語源をたどってみると化学を意味する他の外国語—chemistry（英）chemie（独）chimie（仏）等—と同様に錬金術を意味する希臘語のケマイア（or キュメイア）chemeia（chymeia）

に由来し、この語源については次の二つの仮説が有力である。いずれも權威ある科学史家の仮説がある。

第一の説は仏学史家リップマン（E. O. Lippmann）の支持する見解でこの語はもととも埃及語のケミ chemi に由来するもので「黒い」という意味を持ち、ナイル河流域の黒土を指すのに使われた。この語から「黒い技術」即ち「埃及の技術」を意味する希臘ケマイアがつくられたという。

第二の説は古代学者ディールス（H. Diels）の支持する見解で「鋳物」を意味する ケット（or キート）cheuma（Chyuma）から、古代の化学技術の中心としての「金屬鑄造技術」を意味するケマイアなる説がつくられたというのである。

どちらの説が正しいか、それは別問題として、いずれにせよ chemi が化学技術に由来する事だけは確かであろうか。

chemi が和蘭語で chemie に変わり、我国では宇田川溶庵してそのまま舍密学と訳されたが中国ではこれを化学と訳していた。一八六〇年（万延元年）蘭学者川本報（一八〇九—一八七一）が初めて「化学新書」なるものを出版した。これが我国で化学という語の最

初だといわれている。そして明治初年に彼が「舍密」という語をやめて「化学」という語を用い、以来この語が広く使われる様になったのである。

こうしてみると「舍密」なるものが如何に意味深長であるかがわかる。

「化学」とは産業の基礎であり、人間生活の便宜と幸福を増進し、今日の夢をも実現ならしめるものである。

上記が我々東京都立松原高等学校化学部二十年を迎える精神である。





## 写真部

カメラを持っていないあなたでも、友達や遠足や旅行先で写してきた写真を見て、ワアワア騒いだ経験はあるでしょう。写真はその時の「うれしかったこと」「楽しかったこと」などを、いつまでも定着しておいてくれるのです。あなたの家の方たちが、戸棚の奥からひっぱり出してきた黄色くなった写真を見るとき、どんな顔をしますか。おそらく、撮影したころのなつかしい思い出が胸いっぱいによみがえってきていることでしょう。私達が今撮った写真は、私達が三十才にも四十才にもなったとき、今よりもはるかに大きな喜びとして、私達の胸に返ってくるでしょう。

お兄さんやお父さんのカメラを貸りるのもいいでしょう。一度しかない青春の思い出を、自分の手で作り、残しておく気持はありませんか？



## 食物部

食物部とは簡単に言えば調理部あるいは、クッキングクラブ、つまりお料理をして楽しむ会というものでしょう。

活動は毎週木曜日食物室で行なっています。部員はすべて女性、すべて美しい女性で構成されています。(今私たちは美しい仲間を募集しています。もちろん男性もどうぞ。)

活動としては、文化祭で皆さんもご存知でしょうが、毎年あのような食堂を開き、メニューの方も毎年部員で討議し、学校の方々に喜ばれるように考えています。

(意見のある方は食物部員にお伝え下さい。)

## 手芸部

係のことを調べるクラブです。去年までは、公害の研究をしていました。今年は、あまりめだった活動をしていませんが、まじめなクラブです。まあ、入って見て下さい。

こんにちは、手芸部です。あなた、リボンフラワーを作ってみませんか？ とても簡単ですよ。クラブとは、楽しみのためのものではないかもしれませんが、手芸部は趣味のクラブです。趣味のない人でも、手芸部に入部して趣味を作ったらいかが？ 自分の手で

## 生物部

わが生物部は、読んで字のごとし、生物関

花を作り出すなんて、口では言えないくらい楽しい事です。基礎さえ覚えてしまえば、後はどんな花でも、自分の空想の花でも、楽しく作れます。リボンフラワーを知らない人でも、ぜひどうぞ。楽しいクラブです。

## 演劇部

松高生のみなさん、コンニチハ。わが松高演劇部(またの名をダベリ座とも言う)を簡単に紹介したいと思います。

演劇部は、総勢数十名、毎年の文化祭ではすばらしい演技と舞台装置のため大好評を得、そして、カッコイイ男の子、カワイイ女の子が一番多いクラブ……に、今年こそは絶対にしたいと部員自ら語っている、たいへん将来性のあるクラブなのです。しかしながら部員不足という重大な危機にさらされているため、私たちの現在の夢を実現するには、みなさんの協力が必要なのです。

他のクラブに入部していてもケッコー、演技なんて出来ないと思っている人でもケッコー、おしゃべりに来るだけでもケッコー、どなたでもケッコーです。

さあ、演劇部に入部して、充実した高校生活を送りましょう！







代表 莉部 範子

われらバレー部は、マンガからでてきたようなおもしろい人たちがいて、松高の中で、一番にぎやかで最もゆかいなクラブです。チームワークにおいても自信があります。それもまだブレーの面では未熟ですが、心のつながりの面では強いと思います。いつもは、このように楽しいクラブですが、楽しいのみならず、他のクラブと同じように練習中は、みんな熱心にやっています。(あたりまえ、苦しくたって……)

合宿では、個人の技術が上達したとともに、先輩、後輩の間がよりいっそう深まって、クラブが盛りあがりました。

とにかくバレー部は、おもしろく、そして練習中はきびしく、はじめのあるクラブだと思います。どうでしょう、いっしょに汗を流したいと思う人、ちよっとバレー部を、のぞいてみませんか？

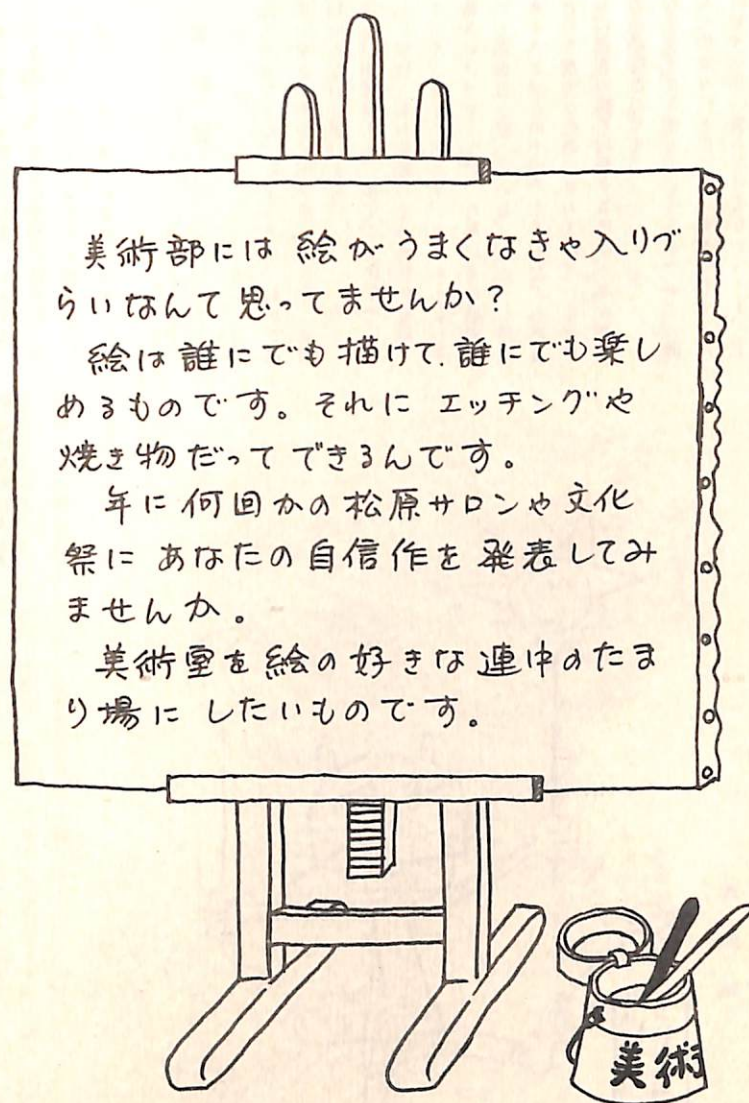
えーただいまより我愛すべきバスケット部の紹介をしたいと思います。バスケット部は「男子の部」「女子の部」にわかれております。このクラブは、いうまでもなく美男美女ぞろいでございます。他のクラブからの注目をあつめております。男子の部においてはたとえならアランドロン、ステイプマックウインはまたチャールズブロンソン。女子の部においては、オリビア・ハッセイ、栗原小巻、アグネスチャン、山本陽子、研ナオコ、松坂慶子、白雪姫など。このクラブにおいてもともよいことは、マネージャーの方々がうそもいえない美女ばかりだということです。ついでに言っておきますと、このクラブにおいでになるコーチは、非常に熱心にバスケットの指導にあたっております。松高のクラブの中でいちばんクラブらしく活やくしているのではないのでしょうか？

# 女子バレー部

## バスケットボール部

### 卓球部

我々の卓球部は、週四日、生徒ホールにおいて活動を行なっています。生徒ホールというのは、昨年校舎の新築に伴ってできた新しいのです。時々PTAの集会などに使われる他は、殆んど我々卓球部専用の練習場として使われています。若干狭くはありますが体育館や校庭でやっているクラブとは違い、干渉されることなく、落ちついて練習できます。ところで、その練習内容は、普通の日には放課後一時間半、土曜日は三時間ほどのあいだに基礎体力作りのためのトレーニング・ロードワークそして先輩との一対一の練習などが主なものですね。そして我々は、一人一人が満足する練習ができるために、綿密な計画を立てているのです。それに加えて各々の個性を伸ばし、卓球の技術の向上を計る適切な先輩方の指導により、初心者の人でもやる気さえあればどんどん上達できると思います。また、我々のクラブは技術の向上の他に止身の育成、先輩並びに部員のあいだの心の交流を深め、楽しいクラブをつくることを目的としています。卓球が上達するには、より強い精



美術部には 絵がうまくなきゃ入りづらいなんて思ってますか？

絵は誰にでも描けて、誰にでも楽しめるものです。それに エッチングや焼き物だってできるんです。

年に何回かの松原サロンや文化祭にあなたの自信作を発表してみませんか。

美術室を絵の好きな連中のたまり場にしたいものです。



神力・体力が必要なのです。ここで我々と先輩方を紹介しますと、練習中はきわめてまじめできびしいが、ひとたびふざけはじめると信じられないくらいおかしな人間に変身してしまうのです。そんな楽しい人たちと練習し夏休みには強化練習・合宿など通してみんなが一同となり汗を流すのです。

高校生活を有意義に送りたいと思っている人、卓球の好きな人、やる気のある人、足の長い人も短い人も、我々と一緒に白く小さい球をおいけてみませんか。

## 野球部

我々の野球部は、この松原高校で最もクラブらしいクラブと言える。なぜか？ それは部員が全く一直線上にいないからだ。縦ではない横だ。

我々が、放課後、練習にうちこんでいる時その世界には、先輩も後輩もない。そこには「男」がいるだけだ。そして、彼らの表情には、野球をやれることに対する満足感が見い出せる。誰もが、ほんとうに野球を楽しんでいる。

これだけで、野球部が、いかに魅力的なクラブであるかということが、容易に理解される。ある人はこう言う。

「おれは、野球部の、あの雰囲気が好きだ。」彼の言う雰囲気はどんなものであるかは、言うまでもないでしょう。

しかし、諸君の中には、こんな疑問をもたれる人がいるでしょう。

「そういう雰囲気とは、遊び半分にやっているということではないのか。」か。ごもっともな疑問です。ところが、「勝率七割五分」これが最も新しい記録です。これで、我々の練習が遊びでないことが証明できると思います。ここに、もう一つ、大きな特色がある。

それは、「自分で考えることをしない人間はとりのこされる。」ということだ。二年生、三年生は、一年生には、大まかな指示しか与えない。決してこまかいことは言わないのだ。しかし進んで、うまくならうとする者には、親切に教える。自分がある練習を、もっとやりたいと思ったなら、大声で「お願いします」と言ってみることだ。そうすれば、いくらでもつきあってくれる。受身でやっている者は一刻一刻遅れていくのだ。そんな厳しさが野球部にはある。しかし、何でも進んでやっ

いく者にとっては、天国だ。野球部には、先輩と後輩の区別はない。学年は違っても、そこに、人間的な差はない。遠慮がない。思っていることをはっきり言う。誰も、良い提案をするのに躊躇する者はいない。

我々の世界に「強制」ということばはない。すべて、自分が主体だ。しかし、「身勝手」は通らないことを、つけ加えておこう。

これが、現在の、我々の野球部の精神だ。個人を生かし、集団を生かす。

ここには、「自発」と「相互理解」と「相互扶助」がある。これが、我々の誇りであり、松原高校野球部の源だ。

このような気分が味わえる所は、他にはない。私も、野球部にはいつてよかったと思っている。諸君、今、この機会をのがしたら、諸君は永久に、本当のクラブの楽しさを知らずに、一生をすごしてしまいうる。クラブは、人間と人間の接触の場だ。そこに不安は必要だ。今すぐ、飛び込んで、そんなものはふきとばしてしまえ。

諸君の入部を心から期待する。

## ソフト部

ソフト部は、ソフトクリームを食べるクラブではありません。

丸いボールを長いバットでぶつとばして、バナナの房のようなグローブでとってそれからエート……というふうにするクラブなのです。

それから、ソフト部は一年生が大部分（これを読む頃にはたぶんみんな二・三年生になっているはずなんですけど）なんで、みんな仲良しでファミリー・ファミリーという感じでやっ

てやってるんです。それにネ、みんな高校になってからはじめてから最初はヘタタソでもう見てられなかったんですけど、今では……。何ッ？今でもあまりかわらない？ ウン

とにかくはいてみていやならやめればいいじゃない。

## サッカー部

サッカー部員、一・二年あわせて二十六人



で、みんな元気な男の子ばかり、そして、男まさりのマネージャー四人とともども、一生懸命活動しています。

練習内容は、まず、グラウンドを走って、二人のドリブルからのシュートや、一対一、二対三、そしてフォーメーションなどをします。O・Bも一緒に活動して、まあ、そのわりには少々敗戦がつづいていますが、これから勝ちつづけたいと思います。

本来クラブというものは、自分の好きなこと（スポーツ）から自己を見いだし、育てる。そして、体力をつけ、明日の勝利に向かって、前進するのだ。

今からでもクラブに入っていない人は、サッカー部に入って、心身ともにきたえよう。

代表者 川田 正宏

## テニス部

クラブをやる楽しみや苦しみはやっている人にしかわかりません。それも、文化部と運動部に相違があることは言うまでもない。

クラブとはどのようなものか……真剣に考えたことがありますか……「クラブとは」このことばはひじょうにむずかしい問題であると思う。しかし、この問題は活動して行く内に、だんだんとわかっていくはずの問題である。「百聞は一見にしかず」と同じことである。

あのクラブが強いから、はいれば私も強くなれるという考えは、はつきり言って、甘い考えである。いくらクラブが強いからといっても、結局最後は自分の努力しだいであらう。スポーツはそんな甘ったれたものではないはずだ。体力的強化、精神的強化、そして最終的に技術的強化が望まれているのがスポーツであると思う。

我々は仲間がほしい、一人でも多くスポーツをやる仲間がほしい。そして、この松高に存在するこのテニス部でもなお仲間をほしがっている。誰でもスポーツをやる権利が



ある。我々テニス部は心よく仲間を向えいれ  
るだろう！

代表者 簡 芳 竜

## ワンダーフォーゲル部

みなさんワンダーフォーゲル部とは何をす  
るクラブだか知っていますか？ 陸上部？  
野球部？ バスケット部？ 合唱部？ いえ  
いえそんなものではありません。ワンダーフ  
ォーゲルとは日本語に訳すと、「さまよう鳥」  
あるいは「渡り鳥」という意味で西ドイツの  
青年たちの間に生まれたものです。名前のと  
おりいろいろと遠く人里をはなれて旅をする  
クラブです。旅といっても旅館に泊ったり遊  
びに行くのではなく、そこにテントを持って  
行き、歩きながら、自ずいしながら、助け合  
いながら何かを学び取りに行くのです。とっ  
ても時間を大切にするクラブです。  
よく山岳を軽くしたものだとかいう人がい  
ますが、行動は似ていてもさっき言ったよう  
に、目的が全くちがいます。  
楽しみに行くのではなく、行ったらすべて  
が楽しいのです。

## 山 岳 部

みなさん、ゴミゴミした東京、文明から離  
れて、テントを持って、おなべを持って重い  
重い荷物を背負って、山を越え谷を越え、川  
を越え野を越え、湖のほとり、あるいは海  
を渡り孤島でキャンプをしながら学び楽し  
みでみたいと思いませんか？ 夜は星をみなが  
らみながら歌をうたい、明日の計画をたて、  
朝は日の出前に起きて、すばやく食事をして  
テントをたたみ、さあ出発です。そしていよ  
いよ未開地！！ そこには何があるでしょう？  
そこには目をみはるばかりの花、鳥、虫、そ  
して大雲海！！  
こんな楽しいクラブがワンダーフォーゲル  
部です。  
もちろん先輩もやさしくたのもしく、実に  
ユニークな人たちがばかりです。

定で消滅する。じゃ松高山岳部は、夏山ハイ  
キング部かというところ、とんでもないことであ  
る。言葉にはだいたい「盲点」というものが  
ある。「冬山がだめなら春山はいいのか」と  
か「ロック・クライミングがだめなら沢登り  
ならいいのじゃないか。」とか、（ロック・  
クライミングも高校山岳部で禁じられている）  
我々はその「盲点」について行動しているとい  
って過言ではない。むしろその「盲点」  
である春山の方が、冬山より条件が悪いこと  
もある。奥秩父などでは一月より三月、四月  
の方が雪が多いなどということは、往々にし  
てある。また、春の中部地方の三千米級の山  
などでは、冬山までとはいかないが非情な寒  
さや雪や風が襲ってくる。  
いままでごたごたの生意気なことを書いて  
しまったが、いざ山岳部のふたを開いてみる  
と、家族的なムードが漂うクラブである。  
えってそういう方がいいのかも知れない。行  
動中にさんざん風雨や重荷に苦しめられ、テ  
ントに帰っても先輩にさんざんこき使われる  
のでは、新入部員が熱を出して倒れてしま  
う。我々は縦と横のつながりをしっかりもって一  
つの山にとりこんでいる。  
来たれ、山岳部へ、男なら。

## 柔 道 部

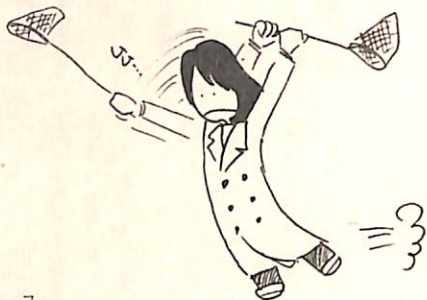
松高柔道部は、衰退しきっておりま  
す。活動可能な部員（二年生以下の部員）はたっ  
たの一人なのです。畳はもちろんありますよ  
活動が停止した状態だったので、一年生は柔  
道部の存在を知らなかった人も多いのではあ  
りませんか。自分達で新しい柔道部を作りあ  
げる気持で「ひとつががんばってみよう」なん  
て人、いませんかね。

リードすることもできるのですぞ。  
ぜひぜひ我が同好会へきたれ……。  
学歴、年令、男女不問。

## フオークダンス同好会

我々フオークダンス同好会は体育祭、文化  
祭以外は存在を全世界の人々に忘れられ  
つつあるであります。ひとたび文化祭な  
どになりますと人々がダンスをおどれなくて  
おどおどしている時にかろやかに自分がおど  
る。この気分がよいこと、まるでスカットさ  
わやか○○コーラのようであるのです。

特に男子諸君にとってこれほどよい会はな  
いと思うのです。まず公然と女子の手を握れ  
るし、踊りを知っていれば女子をかつよく



## バドミントン部

ネットもなし。コートもなし。せいしきな  
コートもない。おまけに部費もない。なに  
もないけど、このクラブ（同好会）には、み  
んなでつくりあげ、もりあげていくたのし  
さがあるのです。我々はあたえられるのになれ  
すぎているのではないのでしょうか？

我々のクラブは我々の手で築きあげてい  
かなければならないのだ、そうなのだ、バドミ  
ントンは戦うのだ、ジャンジャジャン。



# 我四季観

春になれば 妙にうかれて ひたすら嫁に行きたくなり 街を歩けば 目にとまる二人連れをことごとくねたむ

夏になれば スタイルの悪いのに劣等感にひたり 暑さにも負けず 長袖のシャツに身を包み 海へ行くことを嫌う

秋になれば 木の葉の散るのを見、ひたすら相手を求め うかれる友の目をさけ ひとり涙にくれる

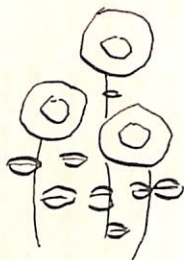
冬になれば 寒さにふるえつつハンドルを握り あつと赤い柿にみとれるあいだに電柱と劇的な対面をし 自転車をひきづつて帰る



## 花を買って

前島美栄子

花屋へ行って  
「お花ください。」  
そう言ってみたいんです  
花ならば、できたら  
そう、薔薇の花を買いたいんです



薔薇色の薔薇の花を  
花束にして、何処かへ  
でかけて行きたいんです  
わけもなく、ただそうしたいんです

あてがあるわけではありません  
薔薇色の花束を持って歩いて  
何処かでお茶でも飲みましょうか  
そして、やがて陽が落ちたら  
見も知らぬ人に贈ってしましましょうか  
それとも、何処かへ、花束を  
置き去りにしてしましましょうか

とにかくわけもなく  
花を買ってみたいんです  
ただわけもなく、そうしたいんです



静かなる生

高木 鉄也

キャーッ／ キャーッ／  
あたり一面に女の悲鳴がひびきわたった。  
その時、私の心臓はすでに止まっていたら  
う。でも、私には確かに意識はある。しかし、  
目はまるで見えない。あたりはいやにざわつ  
ている。私の上になにかがあるような気が  
するが、いったいなんだろう。  
……そうか電車だ。それにしても停車時間  
がいやに長い。何をやっているのだろう。  
まだ、あたりはさわがしい。悲鳴がひっきり  
なしにする。おややと動き出したようだ。  
車輪が私のうえを通ったとき変な音がした。  
グシャ、グシャ。やと電車が駅をはなれた  
と思ったら、今度は、さっきよりもすごい悲  
鳴。どうやら、私のことらしい。今度は、一  
面に笛がひびきわたった。  
「どいて下さい／ どいて下さい／。」  
駅員さんかな、おまわりさんかな。あれっ、  
線路に数人降りてきたみたいだ。ざわざわ、  
ざわざわ何をしゃべっているか聞きとること

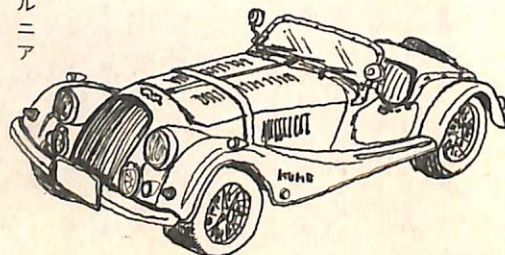
はできない。ああ、さっきよりも耳が遠くな  
ってきているようだ。だんだん、あたりが静  
かになっていくようだ。線路において来た人  
達の中の一人が私の近くに来たようだ。  
「ちくしょう／頭に来るなあ。人さわがせな  
奴だ。自分だけいい気持ちになりやいって  
もんじゃねえんだぞ／俺達の身にもなってみ  
ろ／今日の晩飯食えやしねえ、ばかやろう／  
ベッ／」  
あつ、何かがさわったような気がする。液体  
のようだ。それにしてもこの人ずいぶんおこ  
っているようだ。私のことらしいが……。  
私はこの人にめいわくをかけるようなことをし  
たのだろうか。私がそんな悪いことをした  
のであろうか。  
ああ、だんだんとあたりが静かになってい  
くようだ。もうすぐ私は、私の求めていた所  
へ行けるのか。しかし、やはりいままでいた  
所を去るのはさびしい。もういまさおそい  
ことだが……。  
あつ、だれか私にふれたような気がする。  
私をどこかに運ぶようだ。また、その人も私  
に対して何かしゃべっているようだ。もう、  
かすかにしか聞きとれることはできない。  
「なにも、この駅で飛び込まなくていい

じゃないか。まったく無責任ならありやしな  
い。」こう言っているように聞こえた。飛び  
こむって何のことだろう。私は、この駅で飛  
び込んだのだろうか。ああ、記憶がなくなっ  
てきている。私はいったい何をしたのであらう。  
この人の言ったとおり、この駅で飛びこんだ  
のだろうか。ああ、もう考えるのはよそう。  
なにがなんだかわからなくなってきた。  
あたりは、もう静けさ、静けさ……。私は  
どこかに入れたらよう。そして、どこか  
へ運ばれるのだろう。  
ああ、もう眠ろう。永遠に眠ろう。静かだ。  
なんて静かなんだ。これから私は、雲に行く  
んだ。そして……。ああ、早く行きたい。あ  
と十秒もすれば私は、この地上からはなれる  
ことができるのだろう。  
ああ、静かな地上だ。なんて静かなんだろ  
う。静かだ。静かだ、静かだ……。……。  
THE END  
△追伸△  
1 自殺を考えている人に  
自殺は、その本人にとっては死にたくてと  
った手段ですから楽になることでしよう。し  
かしその人の自殺で関係した人々にとっては  
たいへんめいわくな話です。人間の人生など

というものは、ほんとうに短かいものです。  
人間にとって生きることとは何でしょう？  
死ぬまで生きること  
それが人間に与えられた最も重要な義務では  
ないでしょうか。今いろいろなこと悩んで  
いる諸君／悩めることは幸せじゃないか。  
死んでしまったら悩むなどということはで  
きないのです。あと何年かしてみれば「あの  
ころはこんなことで悩んでいたっけ。」など  
と楽しい思い出になると思います。  
自殺の中で本文のような飛び込み自殺があ  
りますが、これほど死体を取り扱う人々にと  
つていやなことはありません。目撃者にとつ  
てもたいへんなショックとなります。体がパ  
ラバラになって肉片があちこちに飛び、その  
肉片をハシでひとつひとつ取るのですから駅  
員さんにとってはこれほどいやなことはありません。  
それに飛び込み自殺をした人の遺族  
は、鉄道会社にたいへんなお金を払わなくて  
はならないそうです。  
2 どうしても自殺をしたい人に  
どうしても自殺をしたい人は、こんなこと  
をしてはどうでしょう。  
まず、金持ちの息子をさがし、その人とつ  
き合います。なるべくその人につき合ってい

るところを人にみせます。そして、その人の  
生活を知り、ひとりに必ずなるときをさがす  
のです。べつにいやらしい意味ではありませ  
ん。その人が必ずひとりになるときをねらつ  
て、あらかじめその人の指紋をとってあるナ  
イフで自分の心臓をひとつきするのです。そ  
うするとアリのパイの金持ち息子は殺人犯  
ということで逮捕されるのです。そうすると  
遺族にはガッポリと金が入るでしょう。  
一方、金持ちの家族はお先真っ暗。めでたし  
めでたし。……なんてことにはならない  
のが現実。  
ですから、どうしても自殺をしたい人は、  
僕のところへいらつしやい。いろいろな自殺  
のやり方を教えてあげます。そうすると、あ  
なたは、自殺が恐しくなるでしょう。  
THE END  
追伸  
僕のところへ来たい人  
2 D 高木鉄也へ

花の  
カリフォルニア



伊能洋二の個展で知り合ったその女の子は  
小脇に抱えたキャンパスの真赤なケシの花を  
見せながら話し始めた。  
「パレットの肌ざわりより、お酒の舌ざわ  
りの方が素敵。でも、お酒でもこの花にはか  
なわないけど」  
「ケシの花だね」  
「そう、私が描いたのよ」  
「ケシの花が良く手に入ったね」







真面目にテーマにとりくもう！

【その2】 新選組にはオカマがいたかもしれない！？

これが真面目なわけ！？ 11から11からやめよう☆  
思ったけどせっかくテーマきめたから……

赤塚不二夫もかいてたからきつていいやう  
いなきや 花の新選組にきかないもんね

【その3】 天狗のおじさんはいたのか？

いりわけないじやん。アホ

彼は太佛次郎が原稿料にのり  
かてに作りおけたシロモノです

← これはイカのおかしきやない

こいつのおかしきで 新選組はワレモノ!! ときめつけられたのね  
それはコトモノです、近藤サンや土方サンは悪人ではない！  
くらまでこの映画をみて固定観念をうすつけられたいように！

【その4】 現代における新選組の鬼力はいったい何か？

こんなゴツカしいこと私に分類してはなす。というつ、Last への  
真面目にこうと思はれたの……

彼らへの期待はさくはなないのです。今現在の《世界》にしている  
私にとってあんなにも報いのなかったみたあきな熱情はあこがれ  
たのではありません。云々…… もうやめよう さよなら



おまけ？ 新選組のすて

る・くるの すばらしい委員長ならびに 数々のおエラ方を 2年ごして  
くびきおとしてのせたるは この 特集♡ 新選組 なのす。どーして  
生徒会誌に こいなかののるのか…… と思うだろうけど ぶつかり先生が  
ナトカ紀行というのに10ページも つかってるんだもの、誰も読まない  
のにさ、ね？ せから 気にしないな

【その5】 沖田総司はかり 脚光を浴びるのはまだか？



彼は 新選組一の 使用の天才剣士で 25才で  
肺病が おなへりになつたのす  
おと女生にもてるのす  
もてた人とは ちとエツカ 悪くてもそこは しゃべり  
やうに 強くなり、結核にかかって20代で  
ささと死にまうコト。  
100年余りも 昔の人は 現代の 男性諸君に  
こんな素晴らしい 教訓を残しているのす  
あそく 実行して下さい。

しかし…… 沖田総司は 偶像化されすぎてマス  
ビョとしてら → おい顔かも しれないのに…… お  
い顔かも しれないのに……  
きく!? こんなコトかいてると  
松高の 数いれない 沖田ファンに  
半殺しのめに おうかも しねぬ……  
ちんちやて 匿名希望から  
誰だか 分らないでよ、ヤイ、  
ガマーミロ! ナトカ紀行も  
ガマーミロ!!

…… 私には こんなコトかいてるに ネットもつたわいやなわけ!!





昭和四十九年三月十日

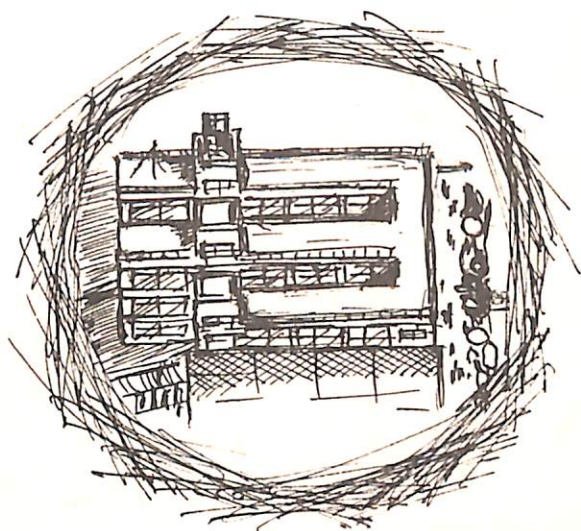
編集 松原高校生徒会誌編集委員会

発行 東京都立松原高等学校生徒会

東京都世田谷区桜上水四一三一五

印刷 K・K トーコー印刷





22. 